

JIS K 5663 2種  
超低VOCエマルジョン樹脂塗料

# アクアリード#2

隠ぺい性向上

一層目の隠ぺい性を向上

## 超低VOC

VOC放出量を  
ほとんどゼロに  
近づけました

## 優れた 隠ぺい性

高級顔料使用により  
抜群のトマリ

## 低臭気

塗装中・塗装後の  
臭いを抑えました

## 高作業性

仕上がり・隠ぺい性に優れ、  
刷毛目の目立たない、  
肌ざわりのよい美しい  
塗面に仕上がります

## 高性能

付着性に優れ、  
耐水性・耐洗浄性に  
優れています

### 隠ぺい性比較試験

アクアリード#2

当社従来品

容量

20kg、4kg

色・つや

白、各色 つや消し

用途

モルタル、コンクリート、プラスターボード、  
各種ボードなどの内装

大日本塗料株式会社

## 塗料性状

項目	内容			
容姿	一液性			
荷姿	20kg、4kg			
色相	白、各色			
光沢	つや消し			
密度 (23℃)	塗料	1.60±0.05 (白・淡彩色)		
	揮発分	1.00		
加熱残分	57% (白・淡彩色)			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	45分	15分	15分
	半硬化	2時間	1時間	45分
標準膜厚	—			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界 (下限～上限)	SDS参照			

## 塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃などを除去し乾燥した清浄な面とする。pH10以下、含水率10%以下			
調査法	—			
熟成時間	—			
可使時間	—			
塗装方法	刷毛・ローラー			
希釈剤	水道水			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー		
	希釈率	5～15%		
	標準使用量*	0.10～0.13kg/m <sup>2</sup> /回		
	標準膜厚	—		
ウレタ管理膜厚	—			
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	8時間	3時間	2時間
	最大	7日	7日	7日

## 関連法規

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物表示	SDS参照
劇物表示	—

\* 左記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

\* 標準使用量は実測値に基づき算出しています。また、被塗物の形状などにより標準使用量は変動します。

## 標準塗装仕様

### ①新設

工程	商品名	塗り回数 (回)	色相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈率 (%) (重量比)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)		
1	素地ごしらえ	1. 素地を十分に乾燥させる。 2. 素地を傷つけないように、汚れ・付着物を除去する。*1 3. 釘頭・たつき跡・傷などを埋め、不陸をパテかきによって調整する。 4. パテ乾燥後、研磨紙 (P120～220) を用いて表面を平らにする。								
2	下塗り	モルタル コンクリート プラスチック 各種ボード	水性マイティーシーラーマルチ	1	クリアー	—	刷毛・ローラー	無希釈	0.11	2時間以上 7日以内
		ケイ酸カルシウム板	マイティー万能水性シーラー	1～2**2	クリアー	主剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー	水道水 0～10	0.10～0.12	4時間以上 7日以内
3	上塗り	アクアリード#2		2	各色	—	刷毛・ローラー	水道水 5～15	0.10～0.13	3時間以上

\*1 新設モルタルの場合、セメントのノロなどを注意して取り除いて下さい。

\* 下塗りに「マイティーシーラーE白」もご使用いただけます。詳細は、単品説明書をご参照下さい。

\*\*2 吸い込みが著しい素材の場合は、必要に応じて下塗りの塗り回数を増やして下さい。

### ②塗り替え

工程	商品名	塗り回数 (回)	色相	混合比率 (重量比)	塗装方法	希釈率 (%) (重量比)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)		
1	下地調整	1. スクレーパー、研磨紙などにより、劣化し脆弱な部分を除去する。 2. 素地を傷つけないように、汚れ・付着物を除去する。 3. 釘頭・たつき跡・傷などを埋め、不陸をパテかきによって調整する。 4. パテ乾燥後、研磨紙 (P120～220) を用いて表面を平らにする。								
2	下塗り	水性マイティーシーラーマルチ 又は マイティー万能水性シーラー	1	クリアー	—	刷毛・ローラー	無希釈	0.11	2時間以上 7日以内	
			1	白	主剤 14部 硬化剤 1部	刷毛・ローラー	水道水 0～10	0.10～0.12	4時間以上 7日以内	
3	上塗り	アクアリード#2		2	各色	—	刷毛・ローラー	水道水 5～15	0.10～0.13	3時間以上

\* 下塗りに「マイティーシーラーE白」もご使用いただけます。シミやヤニが目立つ場合は「水性マイティーシミ止めシーラー」をご使用下さい。詳細は、単品説明書をご参照下さい。

## 施工上の注意

### 【素地ごしらえ・下地調整に関わる注意】

- 新設のモルタルやコンクリート面の養生は十分に行ってください。含水率10%以下、pH10以下で塗装して下さい。(コンクリートで20日以上、モルタルで15日以上経過が目安です。)
- 油汚れが著しい場合は、はがれ・割れの原因になることがありますので、中性洗剤などで十分に油分を除去してから塗装して下さい。
- たばこのヤニやシミの多い箇所は予めウエスなどで拭きし、被塗面を十分に乾燥させてから「水性マイティーシミ止めシーラー」を塗装して下さい。
- 水性パテは、一般に耐水性がよくないため、外部や水たまり部には使用しないで下さい。その部分から、はく離する傾向があります。
- エマルジョン塗料以外の旧塗膜へ塗装する場合は、事前に付着性を確認して下さい。
- 旧塗膜に漆・かびがある場合は、予め5%の次亜塩素酸ソーダ水で殺菌処理後、水洗いを行い十分被塗面を乾燥させて下さい。付着不良の原因となる場合があります。
- 旧塗膜がやや有り仕上げの場合、条件によっては割れが発生するおそれがありますので、予め試し塗りなどで確かめて下さい。

### 【塗装に関わる注意】

- 水系塗料においてウエスなどで強く擦ると、色が付着する場合がありますので、強く擦られるおそれが予測される場所・部位への塗装は、できるだけ避けて下さい。
- 常時結露または水がかかることが予想される場所・部位への塗装は避けて下さい。
- 飛散防止のため養生は十分に行ってください。
- 塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
- 調色はマイティーカラーゼロVOCを3%以内でご使用下さい。
- 水道水で希釈して下さい。また、希釈し過ぎないようにご注意ください。希釈し過ぎた場合、グレーや黒い不良、仕上がり不良などの原因になります。

- 塗装方法として刷毛とローラーが混在する場合は、塗り付け量・仕上がり肌が異なり、若干の色相差が出ますので、刷毛塗りの部分は希釈を少なめで塗装して下さい。
- 塗装箇所での気温が5℃以下、湿度85%以上で結露のおそれがある場所、また換気の悪い場所での塗装は避けて下さい。
- 降雨・降雪・結露のおそれがある場合は、塗装を避けて下さい。
- 塗装後約1日以内に雨や結露などの影響を受けると、白化・シミなど残る場合があります。万が一発生した場合は、塗り重ねして下さい。
- 著しい結露が発生した場合、塗料中の水溶性成分が溶出することがあります。著しい結露が予想される場合は、溶剤系塗料での塗装を推奨します。
- 塗膜性能を十分に発揮するためにも、塗付け量を守って下さい。
- 塗装終了後、刷毛などの用具は早めに洗って下さい。固着した場合はラッカーシンナーで洗浄して下さい。
- 汚れや傷などで補修塗装が必要になる場合がありますので、使用塗料と塗装方法の控えを必ずとり、同一塗料・同一方法で補修塗装をして下さい。
15. 塗装面に物を長時間置く場合、塗膜が付着する場合がありますのでご注意ください。

### 【保存・保管に関する注意】

- 適切な保存方法では引火の心配はありませんが、極端な高温 (50℃以上) の環境での保管は避けて下さい。
- 凍結により変質するおそれがありますので、低温 (0℃以下) での保管は避けて下さい。
- 屋外での塗料の貯蔵はしないで下さい。また、直射日光が当たらない場所で貯蔵して下さい。

### 【製品の情報について】

- 安全衛生・法規についての情報が必要な場合には、安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- 規格表示・膜厚・乾燥時間・塗膜間隔などの製品情報が必要な場合には、単品説明書 (DK SYSTEM) をご参照下さい。

## 施工上の注意

取扱いは下記の手順を守って下さい。※詳細な内容は、安全データシート (SDS) をご参照下さい。

### ●取扱い上の注意

- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

### ●緊急時の処置

- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

# DNT 大日本塗料株式会社

\*本チラシ値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。  
\*本製品の内容は予告なく変更することがあります。 \*本チラシに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

### ●東日本販売部

東京営業所 ☎ 03-5710-4501 ☎ 144-0052	東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎ 011-822-1661 ☎ 003-0012	札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎ 022-288-8866 ☎ 984-0011	宮城県仙台市若林区六丁の目西町8-1 (富喜センタービル)
北関東営業所 ☎ 0480-26-5111 ☎ 346-0003	埼玉県久喜市久喜中央1丁目5-18 (辻屋ビル)
新潟営業所 ☎ 025-244-7890 ☎ 950-0912	新潟市中央区南世田1-1-54 (日生南世田ビル)
千葉営業所 ☎ 043-225-1721 ☎ 260-0015	千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 ☎ 042-786-1831 ☎ 252-0233	相模原市中央区鹿沼台1-7-7 (トラステック相模原ビル)
静岡営業所 ☎ 054-254-5341 ☎ 420-0857	静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

### ●西日本販売部

大阪営業所 ☎ 06-6266-3116 ☎ 542-0081	大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
名古屋営業所 ☎ 052-332-1701 ☎ 460-0022	名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所 ☎ 076-444-5260 ☎ 930-0005	富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 ☎ 075-595-7761 ☎ 607-8085	京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1 (京都山科ビル)
姫路出張所 ☎ 079-226-5727 ☎ 670-0965	兵庫県姫路市東延末一丁目1番地 (姫路NKビル)
岡山営業所 ☎ 086-214-1852 ☎ 700-0034	岡山県岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所 ☎ 082-286-2811 ☎ 732-0802	広島市南区大州3-4-1
高松営業所 ☎ 087-869-2585 ☎ 761-8075	高松市多肥下町1511-1 (サンフワ通り東ビル)
福岡営業所 ☎ 092-938-8222 ☎ 811-2317	福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716

<https://www.dnt.co.jp/>